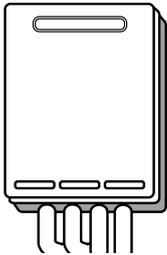


# 知っておいて！ 地震などの災害の時に、 水道と下水道の使用で注意してほしいこと

## 水道



### 水が赤茶色に濁っていたら注意して！ 給湯器などが壊れる可能性があります

地震が起きたとき、水が赤茶色に濁ることがあります。濁っている状態で給湯器やトイレなどの「水を使う機械」を使用すると、濁りが原因で機械が故障する可能性があります。屋外の散水栓などで水が赤茶色に濁っていないことを確認してから、水道を使うようにしてください。

知っておいて！

水が濁っていたら……

- 水を使う機械が故障するかも
- 濁りが取れたのを確認してから使う

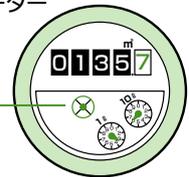
### 家の中で漏水しているかも！

地震の揺れで宅内の水道管が破損し、壁の中や床の下で水が漏れる恐れがあります。宅内の蛇口を全て閉じた状態で水道のメーターを確認して、パイロット※が回っている場合は宅内で漏水が起きています。水道の元栓を締めて、市の指定工事業者に修理を依頼してください。

市HP ▶ 指定給水装置工事事業者 [検索](#)



メーター



※パイロット

## 下水道



### トイレが逆流するかも！

災害が起きたときは、宅内の下水道が正常に使用できるか確認してください。トイレの水を流したとき、建物や敷地内で汚水があふれだす場合は、宅内の下水道に異常があります。無理に流すと逆流する危険があるため、市の指定工事業者に修理を依頼してください。

市HP ▶ 排水設備工事指定工事人 [検索](#)



知っておいて！

トイレが正常に流れないときは……

- 無理に流すと汚水があふれるかも
- 備蓄している簡易トイレを使う

- この他にも注意してほしいことがあります。詳細は市ホームページをご覧ください。市HP ▶ 災害が起きたとき [検索](#)



普段から備えを  
お願ひします。

災害の規模が大きければ大きいほど、水道やトイレが使えない期間が長引き、生活に大きな影響が出ます。そのときに備えて、市では、飲料水の備蓄（1人1日3リットル×7日分）と、簡易トイレの備蓄（1人1日5回×7日分）をお願ひしています。



市民の皆さんに水道や下水道の使用を控えてもらうような被害が発生したときは、市ホームページ、防災ホットメール、市公式SNS（Twitter、LINE）でお知らせします。災害時にすぐに確認できるよう、普段からSNSなどの登録をお願いします。防災ホットメールとLINEについては2ページをご覧ください。